

かながわこども医療ネット
神奈川県立こども医療センター 地域医療連携ネットワーク

神奈川県立こども医療センターでは、小児医療の発展、患者さんの療養環境の向上を目指し、地域医療連携の推進に力を入れています。

「かながわこども医療ネット」は連携先の医療機関に、こども医療センターの電子カルテ情報(処方歴、注射歴、検査結果、画像)をインターネット経由で公開するシステムです。

また、連携先の医療機関とこども医療センター間で地域医療連携パスや治療に関わる情報をネットワーク上でリアルタイムに共有するなど、効率的かつ緊密な小児医療提供体制の実現を目指しています。

- 連携先医療機関を随時受け付けています。申込みは地域医療連携室までご連絡下さい。
- 閲覧にはネットワークの連携、患者さんの同意が必要になります。

KCMC 胎児心臓病遠隔症例報告会のお知らせ

遠隔会議システムを利用した胎児心疾患の症例報告会です。

双方向連携で参加いただくと会場との会話ができます。また診療等でお忙しい方も、自施設でインターネットが繋がる環境があれば参加いただけます。発足間もない報告会で、遠隔システムを使った今までに無い報告会です。平成31年度も行う予定です。是非ご参加ください。



【紹介予約受診システム】

当センターは、医療機関や保健所等の医師からご紹介いただいた患者さん原則 15才以下(中学生まで)が、初診の予約をお取りになり受診していただく「紹介予約制」を取らせていただいております。予約の方法・手続きにつきましては下記をご覧ください。



※ 紹介状の添付資料(紹介状の添付資料(画像CDやフィルム等)も紹介状と併せて事前にお送りください。
※ 紹介状用紙(料金受取人払)の送付をご希望の場合は、地域医療連携室までご連絡ください。



地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター

地域医療連携室だより

共に生きる小児医療の時代に

神奈川県立こども医療センター

総長 山下 純正



2019年の新しい年を迎え御挨拶をいたします。
今年の特徴は、平成最後の新年ということで、30年を振り返ることが多くなりました。県立こども医療センターも、この30年

間はまさに激動の年月をたどったと言えます。小児医療の主要な課題も、感染症から遺伝子医療の時代へと変わり、病院経営も県立病院直営から独立行政法人に移行しました。そして今後は、少子高齢化の社会構造の中にある小児医療を見据えていかなければならなくなりました。

職員への年頭あいさつの中で、私は何点か述べさせていただきましたが、最も強調した点は、家族と共にある小児医療です。それは、小児医療の基本的なありかたでもあります。最近の流れとして現実でみられる動向は、小児在宅医療の進展であり、一方で周産期棟改修工事後に力を入れることとなるファミリーセンタードケアといった考え方に表される医療と家族のかかわり方と思われます。私は、知的障害児者施設や重症心身障害児施設で数年にわたり働きました。そこでは支援を要する様々なご家族の姿を経験することができました。

現在は在宅でも安全性が確保された医療器具が開発され、社会のサポート体制が整うことにより、病気のお子さんが医療を要しながらも家族と共に生活することが出来るようになり、そのような形で小児在宅医療が少しずつ進展しています。こどもたちを見ていると、家族のかかわりは、こどもの健やかな発達のためには、何にも代えられないことと思われれます。また、一方でご家族の負担をできる限り社会の中で支え励ましていかなければならないとも思います。たぶん在宅医療は絶え間ない工夫が必要な領域で、あるべき姿を将来にわたって常に追い求め続ける必要があるのです。う。幸いなことに、横浜市医師会も小児在宅医療を支援してくださっています。

次の年号にあつて小児医療は、こどもと家族の笑顔のために、当院と地域の医療機関の方々との密接な連携が更に実を結ぶ時代になることを願っています。

平成31年2月

VOL.38

登録医療機関数

755件

<H31.1現在>

神奈川県立こども医療センターに 赴任するにあたって

心臓血管外科 部長
橋 剛



この度、神奈川県立こども医療センター心臓血管外科部長公募にあたって平成30年9月から赴任となりましたため、ご挨拶させていただきます。

私は1996年に北海道大学医学部を卒業し、北海道大学医学部循環器外科教室に入局しました。修練施設をローテーションの後、1999年に帰局し臨床と研究を並行して進め、2003年に博士号を取得しました。この間に先天性領域における集中治療の実績を評価され先天性心疾患の外科治療を志すに至りました。上司は皆、Royal

をもって神奈川県立こども医療センターのこれまでの診療を継承し発展させます。私は赴任してすぐに我々の病棟が大好きになりました。彼らは患者様に常に寄り添い、常に患者様の側に立って物事を考え、そこに私の理想があると思えたからです。ファシリテイドッグ^{※1}の存在はあたかも我々の精神の有り様を示してくれているように思えます。Run for kids^{※2}という言葉は我々の気持ちそのものなのです。

②患者様がいつでも安心して

受診・入院できる体制を確保します。

調子を崩した時、緊急の際に受診、連絡をいただき必要に応じて必ず病床が確保できるようにしたいと思います。これは当然、心臓血管外科領域に限らず診療科全てがそうなるよう院内全体で努力すべき事であり、そのためのシステム構築に力を尽くす事が出来たらと考えております。今まで麻生先生が行われてきた多大な社会貢献の一部は力不足で継続出来ない部分があります。しかし必ず近い将来に再開します。広く社会に先天性心疾患の知識が根付く事は患者様

children's hospital に留学した経緯もあり前心臓血管外科部長の麻生先生の元での留学を考慮されていましたが、縁ありまして2005年から、福岡市立こども病院に国内留学し2006年はスタッフ・チーフレジデントとして勤務しました。2007年に帰局し2008年からは先天性心疾患の第一執刀医として2018年8月まで活動しました。2014年からは北海道立子ども総合医療・療育センターの診療も合わせて北海道の先天性心疾患の約9割の診療に携わり、未熟児動脈管結紮で北見市、釧路市、帯広市に出張診療を行うなど地域医療に尽力し、新生児から高齢者まで合わせて12年間で2000件近くの先天性心疾患手術に執刀、指導的助手として関わってきました。

神奈川県立こども医療センターは自身の留学は叶いませんでしたが後輩を留学させる事ができました。そのため、世界トップの胎児診断と優れた新生児治療の事、小児科、看護について大変素晴らしい事を聞き及んでおりました。伝統ある心臓血管外科は麻生先生の元、本邦でトップクラスの手術件数を誇っており、自分の臨床の力をよ

の安全に繋がると考えているため、そのような社会活動を積極的に支える事は本望であります。

③手術に際しては世界トップレベルの

治療を展開し、社会に貢献したいと思います。

思います。

外科治療はチーム力が最も大切です。他科やパラメディカルと信頼関係を築き、お互いをどこまでも高め合う関係性を作りまします。後輩と共に全員で技術力・学術的知識を高めまします。それがチーム力です。より高い安全性が確保されます。私はこれまで手術の質の向上のために不必要と思う全てをそぎ落としてきました。しかしこれからは、より高みを目指すため、不必要と思われる事も全て生かしたいと思っています。血圧が1下がれば1下がる理由があり、心拍数が1上がれば1上がる理由があると、どんな反応も考察理由づけして周術期管理をしてきましたが、その姿勢を貫きたいと思いません。どんなに細い橋でも真ん中を通れば安全に渡れるとも考えてきました。常にピンポイントで最善の治療を行うべく考え続

り大きな場で発揮する事を夢見ていた私は公募に応じたいと強く願うようになりました。採用された事は至上の喜びでしたが、北海道の医療レベルを下げる訳にはいきません。私には誇りに思い信頼できる三人の後輩がおります。一人に北海道大学を、一人に道立小児センターを任せ、もう一人をマレーシアから神奈川県に呼び戻し新体制を組みました。さらに東京女子医大からスタッフを招聘して現体制となり、三施設とも順調に立ち上げる事が出来ております。

これからの診療にあたっての抱負は以下のように考えております。

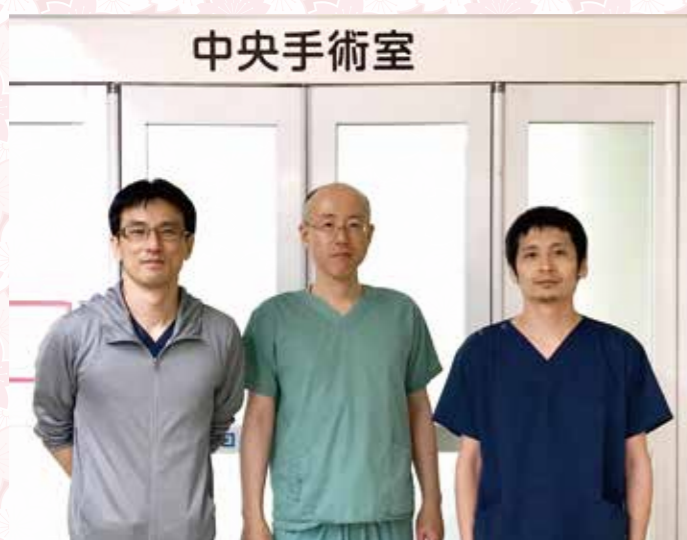
①患者・ご家族に寄り添った診療を

展開いたします。

私のいた北海道大学医学部循環器・呼吸器外科は常に患者中心の診療を展開する事を目標とし達成してきました。患者様は一人一人病態が異なり、一人一人の病態に対し深い考察と方法の構築が必要なのは明らかです。それぞれに対し詳細な説明を繰り返し行う必要があります。我々のこれまでの経験の蓄積と、それぞれに向き合う姿勢

けたいと思います。それが世界トップレベルの診療に繋がると信じております。

最後に、私の先天性心疾患診療の最大の恩師である福岡市立こども病院の角秀秋先生、実績の無い私を登用し、ご指導していただきました北海道大学医学部循環器・呼吸器外科の松居喜郎教授に深い感謝の意を捧げさせていただきます。後輩共々、社会のため尽力したいと思います。これからどうぞよろしく願いいたします。



新体制の心臓血管外科

※1 ファシリテイドッグ <http://kcmc.kanagawa-pho.jp/about/beiry.html>
※2 Run for kids <http://kcmc.kanagawa-pho.jp/runforkids/index.html>